子グマの名前決定!

アシリ(♂)

ルイ(♂)

のぼりべつ クマ牧場通信

> 2024年 6月1日

> > 発行

8 4 号

のぼりべつ クマ牧場 動物課

由来

クマ牧場の期待のニューフェイス! アイヌ語で「新しい」という意味。

将来のボス候補に期待を込めて。

フランス語で「戦士」という意味。

ったですが、最近は個々で遊んだでくっついて寝ていることも多かた。子グマ牧場に出た当初は2頭

2頭でレスリングすることも

由来

2 頭がどのように成長していくの長することを願っています。今後ーのようにたくましくも優しく成っ 2 頭ともオスなので、父トッキ であげてください。 子グマ牧場では、ぜひ名前 くすることを願っています。 収めていただけたらと思います。 に決まりました! 子グマの姿を、 緒に見届けてくださ 沢山写真て、成長と を 呼

山のご応募ありがとうございま 件もの応募をいただきました。 間に来場者から名前を募集たが、4月27日~5月7 山の名前の中から「アシリ」と「ルそしてこの度、応募いただいた沢 増えてきました。 はまだ名前が付い のご応募ありがとうございます。 子グマ牧場でお披 てい 露目 ません た時 日 。 ので時 で に 沢 303 期 し に

にいるエースの おばあちゃん 母であり、

ナッツの大あくび 二撮影者 飼育員 I

飼育員の

Best

子育てのプロー験し、5頭の子 クマです。 そんなスミリですが人間に対して に行くとゆっくりと近づいてくる は関心があるのか しているプライド高き孤高のクマ 一のクマっぽさを感じさせます。 他個体と距離をとり生活す クマと違って、 これまで3回の クマ牧場生まれながら野 常に1 マを育て上げた、 現在第二牧場 飼育員が近く 仲 頭で : が 良 出産を経 です。 同じく



現在は生まれた時の大きさからは 想像できないほど大きくなりまし

日々すくすくと成長しています。

子グマが生まれてから早5ヶ

スミリ (18)

よろしくね

姫路セントラルパー

「トクト」、メスは「マリン」「シズ頭が引越していきました。 オスは エゾヒグマのメス 3 頭とオス 1 「ツムギ」です。 クからの依頼を受け、 庫県にある姫路セン

送業者が用意した檻に移し替えて、 クマには麻酔をかけて眠っていて 間にクマが檻を揺らさないように、 マの入った檻をロー からトラックの待つ山麓まで、 クマ牧場のある山 吊るしている プウェイに吊 ク 頂

るして降ろします。



オリ輸送時の様子 =4月24日



麻酔で眠っている輸送前 のマリン=4月24日

トラックに乗せて出発していきま

存在になってほしいと願っていまルパークでも多くの方に愛される 新天地でも元気に過ごしてくれたは生活環境が大きく変化しますが、 らと思います。また、姫路セントラ いう長距離移動でしたが、 パークでも多くの方に愛される (着したと連絡をもらい、 同安堵しました。 庫県まで約 4頭にとって 飼育員 無 1700 事 km

間入りしました。

の計6羽のアヒルが新しく仲 メスの「ジェジェ」「キャンデ

経

とうございました。 の愛情を注いでいただき、 これまで4 じます 頭のクマたちに沢 引き続きよろ ありが 山

は飼育員の前でも餌を食べる程慣れてきています。 始めは警戒心が強く飼育員が動く黄色い羽が残る程幼い子たちです。 (色い羽が残る程幼い子たちです。 性っておらず、まだヒョコ時代の来園した時は生後2カ月程しか

離を縮める様子もあり、優しい先んだのか、コジロウが少しずつ距背中を見て年下との関わり方を学 を合流させました。 ては、 と先に合流させてから、 た。そこで年長のギンジロウ先輩 たちを追いかけることがありまし 嘩を仕掛けることが多く、 なく受け入れているようでした。 染んでいるようで、 たちが近づいても特に怒ること 先輩アヒルとの同居生活に関 へと成長しているようです。 メス達は意外とあっさり けることが多く、新入りオスはコジロウ先輩が喧 ギンジロウの コジロウ シュガ

゙キ」「ムサシ」「コンブ」「ゴリ」 月の休園期間中に、オスの「ゲ

比べると小柄だが、 クマ山のボスの覇権を握

今月の

いてみると

くま

四代目



コボス ボス就任期間 1967~1969







アヒルレースに新しく仲間入りしたアヒルたち 左からメスのキャンディ、ジェジェと、 オスのゲンキ、ゴリ、ムサシ、コンブ=5月12日